



ドライミスト

人工的に霧をつくり蒸発させ、水の気化熱によって周囲の温度を下げる原理を活用した水利用法です。

歯みがきにコップを使用

コップ3杯(約0.6リットル)程度ですむ歯みがきも、蛇口を開けっ放しにすると、1分間で約6リットルが使われています。



残り湯を有効活用

浴槽は小さなものでも約180リットル。残り湯は、洗濯・掃除・撒き水などに使えます。



打ち水

風呂の残り湯などを使い、地面にまくことで、水の気化熱によって地面の熱を大気中に逃し周囲の気温を下げ、そよ風を招く効果があります。

水を上手に使う

水を大切に使うことが、未来を安全・安心に暮らすために、水を大切に使う社会へ

大切に水を使うことは、雨水や風呂の残り湯などの再利用や、無理のない節水をすすめ、必要なところでは水を使い、水をはぐくむ環境を守るといふ、メリハリのある水の使い方によって、家庭に、地域に、地球にやさしいライフスタイルです。

水を大切に使う社会についての情報は国土交通省ホームページをご覧ください。

国土交通省ホームページ

やじ。

水を守る

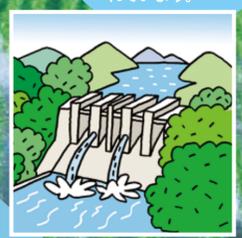


防火・消化用水

身近な用水路を流れる水は、火事等の際に、防火や消化のために活用されます。

水による景観(ダム、水路)

ダムからの放水や水路を流れる清流、水が張られた水田などは、水がつくり出す美しい景観であり、観光資源としても注目されています。



水力・小水力発電

ダムや水路の落差といった水の位置エネルギーを利用するもので、発電過程で二酸化炭素を発生しない発電方式です。



水を活かす

水源をはぐくむ森林

森林は、土砂の流出を軽減するとともに、雨水が森林土壌を通過することで、洪水や濁水を緩和、水質の浄化、ミネラル分を供給し、安全でおいしい水の安定的な供給に貢献しています。

豊かな水をつくる水田

水田は、土砂の流出の軽減し、地下水をかん養するとともに、水生動植物の生息環境や美しい水辺景観となっています。



水は限りある貴重な資源です。

8月1日は「水の日」 8月1日～7日は「水の週間」

8月1日は「水の日」、8月1～7日は「水の週間」です。国土交通省・都道府県・水の週間実行委員会「水の日」「水の週間」に関する行事等の情報は、国土交通省ホームページ (<http://www.mlit.go.jp/tochimizushigen/mizsei/indx.html/>) もしくは水の週間ホームページ (<http://www.jawa.or.jp/>) をご覧ください。 [水の週間実行委員会事務局] TEL: 03-5645-2991